

記者会見・研究会御案内

先制不使用政策と日本 スティーブ・フェター(米メリーランド大学教授)

日時：2月22日（水曜日） 10:00-11:30 (同時通訳)

会場：参議院議員会館 会議室B105室 東京都千代田区永田町2丁目1-1

共催：原子力資料情報室 原水禁 核情報

担当：原水禁金生 03-5289-8224

(可能な限り事前申し込みをお願いします：takubomaas@ybb.ne.jp)

**オバマ政権が採用を検討したという「先制不使用 (No First Use) 政策とは？
日本の懸念・反対が障害になった？**

**核問題の権威で、オバマ政権ホワイトハウスで国家安全保障問題に関わって
いた教授のお話を聞きます。**

●スティーブ・フェター Steve Fetter



メリーランド大学公共政策教授 (副プロボスト)
2015～2016年 ホワイトハウス科学技術政策局次長
(OSTP) (国家安全保障・国際問題担当)
1993～1994年 アシュトン・カーター国防次官補特別補
佐官

米国科学アカデミーの様々な委員会のメンバーを務める (国
際安全保障・軍備管理委員会。また、地中貫通型核弾頭、核
燃料サイクルの国際化、通常弾頭グローバル打撃 (ミサイ
ル)、地球工学、弾道ミサイル防衛などの影響を評価する各
種委員会)



『米国の核兵器政策の将来』

米国科学アカデミー「国際安全保障・軍備管理委員会」1997年

教授は他の著者らとともに、先制不使用策採用を提言